

重い障害残った患者の日常復帰を全力サポート

リハビリテーション医療の第一人者
林泰史氏が解説



はやし・やすふみ 1939年生まれ。京都府立医科大学卒業。日本リハビリテーション学会専門医。東京都老人医療センター、一般社団法人巨樹の会赤羽リハビリテーション病院などを経て、2015年4月から現職。

回復期リハビリテーションの使命とは

林 日本では、70歳以上の高齢者が病気にかかるリスクは若者と比べて13倍程度といわれていますが、救急医療の技術が発達してきたことで、一命を取り留めた後の回復期リハビリテーション医療の役

割が高まっていると思います。セラピストである栗原りょうは若い患者さんもいらっしゃいますので、体の働きが低下してしまった状態から日常生活で自立できるようにする側面と、職場復帰を見据えた職

た際のリハビリテーションが重要となります。当院にいた、入院中に対象者の退院後をイメージし、家に帰つてから日常生活動作の予行練習を行つておることが重要です。

林 回復期リハビリテーション病院そのものに対する認知度がまだそれほど高くない現状ですが、その説明をする際に必要なことは何だと思いますか？

栗原 対象疾患が決まっていて、疾患によって入院時期や入院日数が異なるということですね。入院期間内では在宅復帰に向けた訓練を1日に最大3時間行い、退院後の自宅生活での活動を指導しています。

林 対象疾患が決まっていて、疾患によって入院時期や入院日数が異なるということですね。入院期間内では在宅復帰に向けた訓練を1日に最大3時間行い、退院後の自宅生活での活動を指導しています。

栗原 生活に密着した部分でのリハビリテーションということですね。一方で身体機能の改善という面においてはセラピストの役割が重要なことがあります。

栗原 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などが在籍しています。理学療法士は患者さんとマンツーマンで体の動きの基礎となる能力の訓練を行います。具体的には歩行や寝返り、起き上がりや立ったり座ったりの動作ですね。他にも言語聴覚士による、滑らかに話す、ご飯を上手に食べられるようになります。医療処置の必要な患者さんの受け入れ訓練もあります。

（右から）林泰史名誉院長、野澤里美看護部長、栗原芳久リハビリテーション科所属長



林名誉院長「発症前と同じ生活に」



栗原 巨樹の会の回復期リハビリテーション病院は、2006年に千葉からスタートしましたが、当時、急性期病院はたくさんあっても、セラピストと広い訓練室を備えた回復期リハビリテーション病院はまだ多くはありませんでした。都内でもこれまでは居住エリアでリハビリテーションを受けるという環境が整っていました。巨樹の会の施設は現在、関東圏内に14施設あり、その内、東京都内に6施設あります。

林 症状や年齢など、回復期リハビリテーション病院に入院される患者さんの特徴についてはどうでしょう？

栗原 若い方から100歳の方まで幅広くいらっしゃいます。重い症状が残ってしまい、介助をたくさん必要とする状態で入院された患者さん

の状態で入院された患者さん

栗原 看護師としては、「24時間すべてがリハビリーション」と捉えています。夜中のトイレでの排泄（はいせつ）といった点においてもサポートして自立できるように心がけています。医療処置の必要な患者さんの受け入れ訓練もあります。

栗原氏「マンツーマンで訓練」

林 訓練中の看護については?

私たち看護師は、い

かに日常生活の動作を取り戻

せるかを念頭に置きながら看

護に当たっています。衣服の

着替えやトイレ動作など、患

者さんが行うすべての日常生活

に看護師が関わって

います。ですが、その際の工夫の1

つとして、患者さんが病棟で

ゆったりとできる動作を見守

りながら定着させるという看

護を行っています。これによ

り患者さんは、再び自分ら

しい暮らしに戻りたいとい

うことで生活を送ることになりま

す。入院の際に話をす

る練習が完了して退院

となると、患者さんは自宅

で生活を送ることになります。

しかし、患者さんは

お年寄りの方が多い

ため、看護師が見守

りながら定着させるとい

うことで生活を送ることにな

ります。しかし、患者さんは

お年寄りの方が多い

ため、看護師が見守

りながら定着させるとい

巨樹の会
リハビリテーション病院

成果とデータ積み重ね10年

林泰史氏が語る。

「リハビリ」という言葉にな

じみはあっても、「回復期リハ

ビリテーション」となると、あ

まりピンとこない方がまだ多く

いらっしゃるのではないかしょ

うか。かつての時代、リハビ

リテーションを担っていたのは温

泉地で、それも「筋肉の動きや

関節の動きを回復させる」とい

うものでした。しかし救命医

療技術が進んだ現在では、重症

同じような暮らしが可能になる

ています。リハビリテーションが求

められています。

巨樹の会
リハビリテーション病院

成果とデータ積み重ね10年

林泰史氏が語る。

「リハビリ」という言葉にな

じみはあっても、「回復期リハ

ビリテーション」となると、あ

まりピンとこない方がまだ多く

いらっしゃるのではないかしょ

うか。かつての時代、リハビ

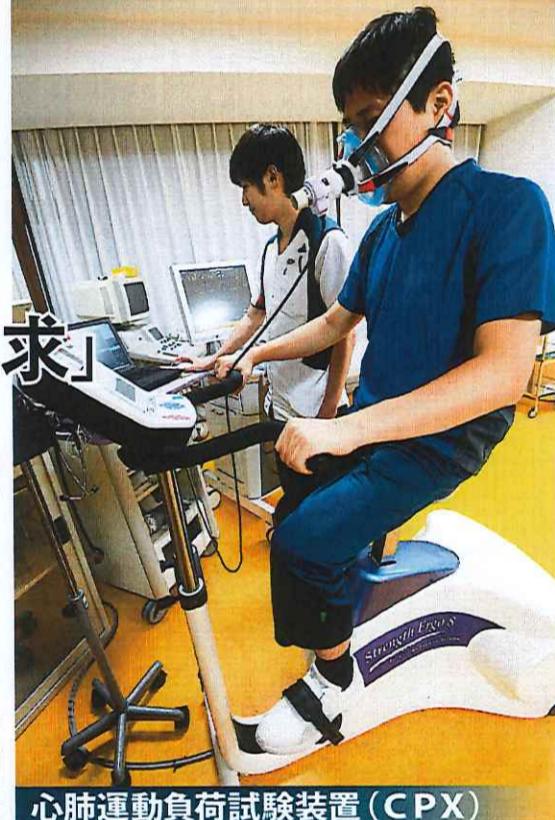
リテーションを担っていたのは温



※ゲーム感覚で脳の認知機能を訓練できる「フィールドウ」
パラマウントベッド株式会社の商標登録です



ドライビングシミュレーター



心肺運動負荷試験装置 (CPX)

巨樹の会の関東・
回復期病院14院の
中で、原宿院を含
め3施設にある心
肺運動負荷試験装
置 (CPX)

栗原 リハビリテーションの状態に
ながちですが、そこではな
く、患者さんが自発的に体を
動かそうという意識に満ちて
いるからこそが力がたりま
す。「誰かがやってくれる」
という状態では、退院後に、
また体の機能が低下してしま
う可能性がありますからね。
私は寝たきりの状態で入院された患者さんが訓練を受けたことで、つまづいて歩けるようになるまで回復

林 患者さんが何を生きが
いとしているかをくみ取るの
はとても大切なことです。
たとえ重い障害があった状態
で入院されたとしても、いか
に以前と同じような生活を送
れるようにするかを目指すこ
とが、現代におけるリハビ
リテーション医療の役割だとい

うことです。
ご家族と一緒に見て喜んで
おられる方も多いと思います。
しかし、ご家族と一緒に見て
おられる方も多いと思います。
もともと回復期も復期を
を目の当たりにしておられ
ました。患者さんには、お見
に寄り添う看護と、お見に寄
り添う看護と、お見に寄り添
うことを忘れないように心が
けています。

巨樹の会
回復期リハビリテーションの
情報はこちら



「巨樹の会」の取り組みが一冊の本になりました。ご希望の方は下記まで問い合わせください(無料)。五反田リハビリテーション病院 ☎03・3779・8820 (平日9時~16時30分)

回復期リハビリテーション.net

Q 検索



原宿リハビリテーション病院

東京都渋谷区神宮前6の26の1

☎03-3486-8333
<回復期 332床>

カマチグループ
巨樹の会
関東・回復期病院

みどり野リハビリテーション病院

千葉県大和市中央林間2の6の17
☎046-271-1221
<回復期 118床>

蒲田リハビリテーション病院

東京都大田区大森西4の14の5
☎03-5767-7100
<回復期 180床>

宇都宮リハビリテーション病院

栃木県宇都宮市御幸ケ原町43の2
☎028-662-6789
<回復期 96床>

赤羽リハビリテーション病院

東京都北区赤羽西6の37の12
☎03-5993-5777
<回復期 234床>

千葉みなとリハビリテーション病院

千葉県千葉市中央区中央港1の17の18
☎043-245-1555
<回復期 156床>

松戸リハビリテーション病院

千葉県松戸市和名ヶ谷1009の1
☎047-703-1555
<回復期 120床>

五反田リハビリテーション病院

東京都品川区西五反田8の20
☎03-3779-8820
<回復期 240床>

新久喜総合病院

埼玉県久喜市上早見418の1
☎0480-26-0033
<回復期・一般 300床>

江東リハビリテーション病院

東京都江東区北砂2の15の15
☎03-6880-1555
<回復期 206床>